

# MR-130RfII/MR-130RfIIM

EJIBS



## KATOホームページで、移動式クレーンのBIMデータを公開しております。

### BIM (Building information modeling) とは

デジタル化された建築物のモデルを構築する部材などに、種類やコストなどの属性を持たせた建築物のデータベースであり、これまで設計・施工・維持管理で分断されていた情報を繋ぎ、建設・建築のライフサイクルを管理するためのワークフローです。



KATO ホームページ  
kato-works.co.jp



YouTube / KATO WORKS OFFICIAL  
youtube.com/user/katowork



Instagram  
instagram.com/kato\_works\_official/



●MR-130RfII/MR-130RfIIMはラフター愛称でクレーン型式名はKRM-13H-F2/KRM-13HM-F2です。●本車両は最低速度(50km/h)の定めのある「高速自動車国道」を走行することはできません。●道路の運行には、大型特殊免許が必要です。●本カタログの写真ならびに装備は、改良などによりお届けいたします製品と異なる場合があります。また、仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。●ボディカラーおよび内装色は撮影や印刷インクの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●本機の使用にあたっての注意事項は、取扱説明書の内容をよく読んで正しくお使いください。●本カタログで使用される「KATO」、「ラフター」、当社商品名、サービス名は、株式会社加藤製作所の商標、または登録商標です。

●お問合せ：

**KATO** 株式会社 加藤製作所

C05391  
6.2023-2000(FB)1

MR-130RfII

本社 / 〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号 TEL: 03(3458)1111(大代表) FAX: 03(3458)1151

CITYRANGE

# MR-130RfII MR-130RfIIM

EJIBS



**KATO**

好評のEJIBを踏襲したMRシリーズ用 **EJIBS** を採用。



**Slide**

シリンダーの伸縮により  
ブラケットがスライドすることで  
ジブが起伏する新機構

**Slant Boom**

コンパクトな車体に空中振出方式ジブを搭載。狭い現場で威力を発揮!

**Safety 安全性向上**

地上付近で全ての作業が完了

**Speedy 作業の省力化**

キャビンからの出入りは2回のみ  
走行姿勢の状態から装着作業開始

車外作業①



ブームをスラントさせ、  
低位置でテンションロッドを接続する。

車外作業②



ブームを伸ばしジブを解放する。

ジブ先端に補フックをセットする。

**Space 省スペース化**

ブーム最縮小時の前方スペースで  
ジブ装着・格納作業が可能  
さらに、ジブ2段目のセッティングも可能に  
※前方スペースで作業をする場合、スタンションが必要となります。



スタンション(オプション)  
※スタンションの使用は  
常時巻取り式ベルト型ハーネス  
装着時に限ります。



高剛性 **6段スーパーブーム**  
タテ・ヨコ方向のたわみが少ない。

ジブ振出時のブーム長さに  
制限はありません

空中部分に障害物があるような場合にも、  
ブームを伸長させてから振出すことで、回避が可能。

◆ **ブーム吊り上げ能力 SUPERBOOM**

- 最大吊上げ能力…………… 13t × 1.7m
- ブーム長さ…………… 5.3m~24m
- 最大地上揚程…………… 24.8m
- ブーム起伏角度…………… -7.5°~82°

◆ **パワージブ吊り上げ能力**

- 最大吊上げ能力…………… 1.6t × 75°
- ジブ長さ…………… 3.65m, 5.6m
- ジブオフセット…………… 5°~60°
- 最大地上揚程…………… 30.4m



ジブ起こし操作でジブを振出す。

図はジブ装着・格納時の前方スペースをイメージ化したものであり、図の大きさや寸法は一致しません。

# ブーム中間長時のジブ性能を追加



24.0mブーム

ジブ装着時でもブームを縮小(16.52m以下)させればジブ水平付近までブームを伏せることが可能。

16.52mブーム

## 中間張出の充実で作業性UP! H型とX型、2種類から選択可能。

◆アウトリガの操作はキャビン内はもちろんのこと、車外からも簡単に行えます。

H型アウトリガ



最縮小張出幅 1.64m  
中間張出幅 2.70m  
中間張出幅 3.70m  
中間張出幅 4.30m  
最大張出幅 4.75m

X型アウトリガ



中間張出幅 2.70m  
中間張出幅 3.70m  
中間張出幅 4.30m  
最大張出幅 4.75m

## 平成26年ディーゼル特殊自動車排出ガス規制適合 4次排出ガス規制適合エンジンを搭載

DPF&尿素SCR一体型排出ガス後処理装置の採用により、環境に優しいラフターです。

- 最高出力: 129kW / 2,500min<sup>-1</sup>
- 最大トルク: 540N・m / 1,600min<sup>-1</sup>



【特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律】適合



【国土交通省指定低騒音型】適合



ディーゼル特殊自動車排出ガス規制適合 (平成26年規制)

## キャブの昇降性向上 NEW

ステップの奥行きが深くなり、キャブへの昇り降りがより安全に、容易になりました。



●従来機



●本機



## 選べる2つの安全機能

※KATO SAFETY VIEW SYSTEMを選択した場合、CLEARANCE SONAR SYSTEMが同時装着となります。

## KATO CLEARANCE SONAR SYSTEM

低速時に障害物との距離を超音波センサーにより感知し、表示・警告します。

警報音キャンセルスイッチ

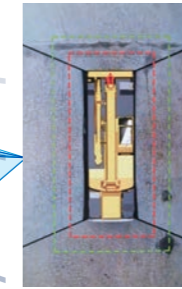
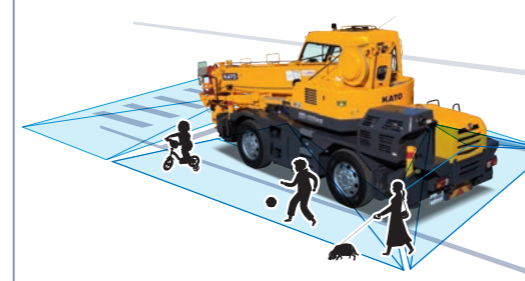


▲インジケータ



※図は超音波センサー照射のイメージであり実際の感知範囲を示すものではありません。  
※KATO CLEARANCE SONAR SYSTEMは、運転者の安全な走行を補助するものですが、感知性能に限界があります。運転者は常に自らの責任で周囲の状況把握し、安全運転を心がけてください。

## 周囲360度の安全を見守る KATO SAFETY VIEW SYSTEM



▲モニタ映像  
上からの俯瞰視点



### サラウンドビュー

4つの魚眼カメラから、車両周囲360度を映し出すシステムです。車両周囲の安全確認と、安全な駐停車を補助するために実力を発揮します。

- 周囲360度が、クリアにまる見え! 判りやすいパードビュー視点とリアルタイムの映像が、車両と周囲を見守ります。
- KATO SAFETY VIEW SYSTEMの搭載車には、12.1インチタッチモニタが装備されます。(5画面表示可能)
- PDF表示機能付き!

### 人検知アシスト

3つのカメラから、確認しにくい箇所の人を検知するシステムです。人を検知すると、警告音の発報と警告表示により、聴覚、視覚的に警告します。

※3カ所同時には人を検知できません。どのカメラで人検知を行うかは、オペレータが選択できます。  
※KATO SAFETY VIEW SYSTEMは、運転者の安全な走行を補助するものですが、視界、検知性能に限界があります。運転者は常に自らの責任で周囲の状況把握し、安全運転を心がけてください。

## 安心を届ける新機能

### NEW 坂道発進補助装置

(標準装備)

ブレーキからアクセルに踏み変える際に、ブレーキペダルから足を離してもブレーキ制動を保持し、坂道の発進をサポート。補助装置の有効・無効、解除タイミングの切替も可能。



急な上り坂の発進時に車両が後退することも…



発進時にブレーキ制御で後退を緩和

※傾斜角度によっては補助装置が作動しない場合があります。 ※補助装置は上り坂、下り坂どちらでも作動します。 ※坂による車両の後退(前進)を完全に防ぐものではありません。

# スラントブームが生み出す広く開放感のある走行視界



- カラーモニター
- ボタン式シフトセクター

※写真は仕様A

● エンジnstopp  
非常スイッチ  
(クレーン作業時のみ機能)



▲ 液晶クラスターメーター (走行モード)

● タッチパネル式COR  
インフォメーションディスプレイ  
燃料消費状況などを画面に表示。  
燃費や作業時間をチェックすることで、  
省エネ効果も大幅UP!



● ECOスイッチ搭載  
クレーン操作時の最大回転数を燃  
費・騒音の少ない最適な作業回転数  
に調整できます。

## ACSコンピューロード

タッチパネル式カラーディスプレイで多彩な機能

▼ 通常画面

▼ シンプル画面



- フック移動距離が表示され多彩なコンディションに対応できます。
- 領域制限が進化！2面の領域制限が設定可能で、安全性が更に向上。
- 負荷率制限機能！負荷率を80~100%の範囲で設定し、自動停止させることができます。
- 通常画面とシンプル画面の2種類切替可能。

## ボタン式シフト操作で、足元の空間がさらに拡大

従来のシフトレバーからボタン式シフト操作に変更。足元のスペースを確保し、キャビン内の居住性がさらに向上しました。  
(従来機比：約5cmの省スペース化)



足下空間を拡大し、休憩時の居住性が格段に向上。エンジンを止めてもキャビン内を暖房できる燃焼式エアヒータ(オプション)を設定。

※写真はKATO SAFETY VIEW SYSTEM装備車(仕様C)

## 任意位置固定式のサンシェードを採用

完全遮光タイプ生地採用。作業時の視界・採光を調整しやすくなりました。



## K・COR

- クレーン作業に係る動きをSDカードに1秒毎に連続記録。
- 記録解析により、不具合時等の対応迅速化。



## 標準装備品



▲ ACS外部表示装置 (LEDタイプ)



▲ マーカーランプ  
※仕様によっては設定不可のものもあります。



▲ グリスガン収納ケース  
※KATO SAFETY VIEW SYSTEM装備車(仕様C)には設定不可



▲ 水準器  
※アウトリガコントロールパネル下部



● アルミ敷板

● 左前方確認カメラ

● 後方確認カメラ

● ウィンチ確認カメラ



● 樹脂製敷板



▲ LEDヘッドランプ Hi-Lo切替式



▲ LEDコンビネーションランプ

## オプション装備品

※仕様によっては設定不可のものもあります。

### タイヤ空気圧モニタリングシステム

インフォメーションディスプレイにタイヤ空気圧とタイヤ内温度を表示し、異常時に警告表示します。



▲ タイヤ異常警告表示

▲ タイヤ空気圧、タイヤ内温度表示



▲ 無線式後方確認カメラ



▲ ステンレス製工具箱(右後方)



▲ 大型工具箱(左後方)



▲ LEDサイドマーカーランプ



▲ スターション

● ヒーター付きサイドミラー

● ACS外部音声警報装置

● デジタルタコグラフ

● 燃焼式エアヒータ